

◆調査票

まちづくりにあなたの声を！

裾野市市民意識調査ご協力をお願い

市民のみなさまには、日頃より裾野市政に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

裾野市では現在、将来の都市像「すその・ふれあい・健康文化都市」の実現に向けて各種の施策を進めております。

このたび、市民のみなさまの意見を広く取り入れ、市民と行政が一体となったまちづくりをめざして、「裾野市市民意識調査」を実施することといたしました。この調査は、市内にお住まいの20歳以上の方から無作為に抽出した3,000人の方に回答をお願いしています。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、みなさまにご迷惑をおかけすることは決してございません。

ご多忙中誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、みなさまの率直なご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

ご記入後は同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、**9月30日（土）**までにご投函くださいますようお願いいたします。

平成18年9月

裾野市長 大橋 俊二

調査票 記入上の注意

- 1 宛名のご本人がご回答ください。
- 2 ご記入は、えんぴつまたは黒のボールペンをお使いください。
- 3 ご回答は、指示の数だけ選んで、あてはまる番号に○をつけてください。
- 4 「その他（ ）」の場合には、番号に○をつけ、（ ）の中に具体的にご記入ください。
- 5 調査票の最後にある記入式回答の には、直接ご記入ください。
- 6 返信用封筒には、調査票のみを入れてご投函ください。

※このアンケートについて、不明な点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

裾野市役所 企画部 企画政策室 電話 995-1804

はじめに、あなたご自身のことについてお聞きします。

(それぞれ1つずつ○)

F 1	あなたの性別	1 男性	2 女性	
F 2	あなたの年齢	1 20代 4 50代	2 30代 5 60代	3 40代 6 70歳以上
F 3	あなたの職業	1 会社員（民間） 3 農林業等の自営業 5 自由業（開業医、弁護士、芸術家等） 6 パート・アルバイト 8 学生	2 公務員・団体職員 4 商工・サービス業等の自営業 7 専業主婦（主夫） 9 無職	
F 4	家族構成	1 単身（ひとり暮らし） 3 二世帯（親と子） 5 兄弟姉妹	2 一世帯（夫婦のみ） 4 三世帯（親と子と孫） 6 その他（ ）	
F 5	居住地区	1 須山 4 東 7 企業団地	2 富岡 5 西	3 深良 6 千福が丘
F 6	家族の居住年数	1 5年未満 4 20～30年未満	2 5～10年未満 5 30年以上	3 10～20年未満

問1 これからも、現在の場所に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1 現在の場所に住み続けたい	2 市内の他の場所に移りたい
3 市外に移りたい	4 わからない

問2 ご自身の適正体重を知っていますか。(1つに○) (適正体重=身長m×身長m×22で算出できます。)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

問3 適正体重に近づくように体重をコントロールしていますか。(1つに○)

1 している	2 していない
--------	---------

問4 日頃から、運動・スポーツ(概ね週1回30分以上)をしていますか。(1つに○)

1 している	2 していない
--------	---------

問5 日頃から、環境にやさしい生活を心がけていますか。(心がけているもの全てに○)

1 冷暖房の設定温度を控えめにする	2 テレビや照明などこまめに電源を切る
3 駐車時にエンジンを切る	4 買い物にマイバッグを持参する
5 ゴミの分別やリサイクルを行う	6 車は経済速度を心がけ、急発進、急加速しない
7 節水に気をつける	8 家庭のエネルギー消費量を把握している
9 その他（ ）	

問6 現在、仕事以外に家庭の外で、何か活動をしていますか。(該当するもの全てに○)

1 社会奉仕などのボランティア活動	2 消費者運動などの住民運動
3 PTAの役員・委員	4 婦人会、自治会、子供会などの地域活動
5 スポーツサークル活動	6 スポーツ以外の趣味活動
7 文化・教養・学習活動	8 宗教活動
9 政治活動	10 特に活動していない
11 その他 ()	

現在の、裾野の取組みについてお聞きます。

問7 市では次のような取り組みを行っています。それぞれの項目について、あなたはどの程度満足していますか。また、その取り組みは重要であると思いますか。

(満足度については番号に、重要度についてはアルファベットに、それぞれ1つずつ○)

〈記入例〉 ⇒⇒⇒

		満足度					重要度		
		満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	とても重要	重要	それほど もない
1	心身ともに健康で充実した生活を送る	1	2	3	4	5	A	B	C
2	必要な時に適切な医療が受けられる	1	2	3	4	5	A	B	C
3	スポーツを習慣にした生活を送る	1	2	3	4	5	A	B	C

		満足度					重要度		
		満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	とても重要	重要	それほど もない
1	心身ともに健康で充実した生活を送る	1	2	3	4	5	A	B	C
2	必要な時に適切な医療が受けられる	1	2	3	4	5	A	B	C
3	スポーツを習慣にした生活を送る	1	2	3	4	5	A	B	C
4	高齢者が自立して元気に生き生き暮らす	1	2	3	4	5	A	B	C
5	障害のある人の社会参加と自立	1	2	3	4	5	A	B	C
6	地域住民が共に支えあって暮らす	1	2	3	4	5	A	B	C
7	安心して子育てと就労が両立できる	1	2	3	4	5	A	B	C
8	人間性豊かな子どもを育てる教育	1	2	3	4	5	A	B	C
9	生涯学習や文化活動の機会や場所	1	2	3	4	5	A	B	C
10	次世代を担う健全な青少年を育てる	1	2	3	4	5	A	B	C
11	地域コミュニティ活動の活発化	1	2	3	4	5	A	B	C
12	恵まれた自然景観の活用	1	2	3	4	5	A	B	C

		満足度					重要度		
		満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	とても重要	重要	それほど もない
13	ごみ不法投棄や公害への対策	1	2	3	4	5	A	B	C
14	リサイクル活動	1	2	3	4	5	A	B	C
15	身近な緑の環境	1	2	3	4	5	A	B	C
16	きれいな川を守り、水に親しむ	1	2	3	4	5	A	B	C
17	山や川の災害を防ぐ	1	2	3	4	5	A	B	C
18	上・下水道事業	1	2	3	4	5	A	B	C
19	裾野の顔となる拠点市街地の整備	1	2	3	4	5	A	B	C
20	誰もが住みやすい住環境の整備	1	2	3	4	5	A	B	C
21	適切な土地利用がされている	1	2	3	4	5	A	B	C
22	道路網の便利さ、快適さ	1	2	3	4	5	A	B	C
23	鉄道・バスの便利さ	1	2	3	4	5	A	B	C
24	地震災害対策	1	2	3	4	5	A	B	C
25	消防・救急体制	1	2	3	4	5	A	B	C
26	犯罪からまちを守る	1	2	3	4	5	A	B	C
27	交通安全対策	1	2	3	4	5	A	B	C
28	安全で豊かな消費生活	1	2	3	4	5	A	B	C
29	農林業の活性化	1	2	3	4	5	A	B	C
30	先進企業を核とした地場産業の活性化	1	2	3	4	5	A	B	C
31	にぎわいのある商業地づくり	1	2	3	4	5	A	B	C
32	新たな観光地づくり	1	2	3	4	5	A	B	C
33	裾野市の全国に向けたアピール	1	2	3	4	5	A	B	C
34	時代に対応した情報の発信	1	2	3	4	5	A	B	C
35	市民と行政の協働によるまちづくり	1	2	3	4	5	A	B	C
36	男女共同参画社会	1	2	3	4	5	A	B	C
37	市民のための行政サービス	1	2	3	4	5	A	B	C
38	健全な財政運営	1	2	3	4	5	A	B	C

問8 市の政策全体について、どの程度満足していますか。(1つに○)

1 満足している	2 まあ満足している
3 どちらともいえない	4 やや不満である
5 不満である	

ボランティアについてお聞きします。

問9 あなたはボランティア活動について、どう思われますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 現在活動中であり、今後も続けたい | 2 興味があり、是非やってみたい |
| 3 興味はあるが、活動の仕方がわからない | 4 興味はあるが、活動できる状態ではない |
| 5 特に興味はない | 6 その他 () |

問10 市ではボランティア活動を支援するため、福祉保健会館内にボランティアセンターを設置していますが、活用したことはありますか。(1つに○)

- | |
|----------------------------------------------|
| 1 活用している、または活用したことがある |
| 2 活用したことはないが、ボランティアセンターの存在は知っている、または聞いたことがある |
| 3 ボランティアセンターを知らないし、活用したこともない |

男女共同参画についてお聞きします。

問11 あなたは結婚していますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 結婚している(事実婚を含む) | 2 結婚していない |
| 3 結婚していたが、離婚・死別した | |

問12 あなたにお子さんはいますか。

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1 子どもがいる(別居・独立を含む) | 2 子どもはいない |
|--------------------|-----------|

問13 「男は仕事、女は家庭」という性別による役割分担の考え方をどう思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 賛成 | 2 どちらかといえば賛成 |
| 3 どちらかといえば反対 | 4 反対 |

問14 あなたのご家庭では、主にどのような役割分担となっていますか。(1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1 男性は仕事をし、女性は家事をしている |
| 2 男性は仕事をし、女性は家事に支障ない範囲で仕事をしている |
| 3 男性女性ともに仕事をし、家事は主に女性がしている |
| 4 男性女性ともに仕事をし、家事は主に男性がしている |
| 5 男性女性ともに仕事をし、家事は男性女性で分担している |
| 6 男性女性ともに仕事をし、家事は家族や家政婦に任せている |
| 7 女性は仕事をし、男性は家事をしている |
| 8 その他 () |
| 9 分担する人がいない |

問 15 本来は、どのような役割分担が望ましいと思いますか。(1つに○)

- 1 男性は仕事をし、女性は家事をする
- 2 男性は仕事をし、女性は家事に支障ない範囲で仕事をする
- 3 男性女性ともに仕事をし、家事は主に女性がする
- 4 男性女性ともに仕事をし、家事は主に男性がする
- 5 男性女性ともに仕事をし、家事は男性女性で分担する
- 6 男性女性ともに仕事をし、家事は家族や家政婦に任せる
- 7 女性は仕事をし、男性は家事をする
- 8 その他 ()

問 16 次にあげる分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。(各分野で1つずつ○)

〈記入例〉⇒⇒⇒

		男性優遇	優遇 い え ば 男 性	ど ち ら か と	男女平等	優遇 い え ば 女 性	ど ち ら か と	女性優遇	わからない
1	家庭生活	1	2	3	4	5	6		
2	職場	1	2	3	4	5	6		
3	学校教育	1	2	3	4	5	6		

		男性優遇	優遇 い え ば 男 性	ど ち ら か と	男女平等	優遇 い え ば 女 性	ど ち ら か と	女性優遇	わからない
1	家庭生活	1	2	3	4	5	6		
2	職場	1	2	3	4	5	6		
3	学校教育	1	2	3	4	5	6		
4	社会通年やしきたり	1	2	3	4	5	6		
5	法律や制度	1	2	3	4	5	6		
6	政治の場	1	2	3	4	5	6		
7	社会全体	1	2	3	4	5	6		

問 17 「女性の生き方」として、あなたの理想に最も近いものはどれですか。(1つに○)

- 1 結婚するが、子どもは持たず、仕事を続ける
- 2 結婚して子どもを持つが、仕事も続ける
- 3 結婚して子どもを持つが、結婚または出産を期に退職し、子育て後に再び仕事を持つ
- 4 結婚して子どもを持つが、結婚または出産を期に退職し、その後は仕事を持たない
- 5 結婚を期に退職し、その後は子どもを持たず、仕事も持たない
- 6 結婚して子どもを持つが、結婚前も結婚後も仕事を持たない
- 7 結婚するが子どもは持たず、結婚前も結婚後も仕事を持たない
- 8 結婚せず子どもを持たず、仕事を続ける
- 9 結婚はしないが子どもを持ち、仕事を続ける
- 10 その他 ()

問18 男女共同参画社会の実現に向けて、今後、行政が特に力を入れるべきことは、次のうちどれだと思いますか。(3つまで○)

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1 男女平等意識を高める啓発活動の推進 | 2 男女平等意識を育てるための学校教育の推進 |
| 3 審議会等への女性委員登用の拡大 | 4 男女共同参画に関する学習機会の提供 |
| 5 職場における男女の均等な雇用機会と待遇確保の啓発 | |
| 6 働きたい女性のための就業援助の充実 | 7 働く人達のための保育サービスの支援 |
| 8 男性の家事・育児・介護への参画の促進 | 9 高齢者や病人の介護制度や施策の充実 |
| 10 各国の女性との交流や情報提供など、国際交流の推進 | |
| 11 その他 () | |

問19 国際交流を活発にしていくため、今後、行政が特に力を入れるべきことは、次のうちどれだと思いますか。(3つまで○)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1 文化、スポーツの交流 | 2 留学生、研修生などの受け入れ |
| 3 児童・生徒や青少年などの海外派遣 | 4 姉妹・友好都市交流の拡充 |
| 5 善意通訳などのボランティア活動 | 6 公民館などで行う語学教育の充実 |
| 7 日本の社会、経済、文化などを外国に紹介する機会の充実 | |
| 8 各種講座や講演会など外国を理解する機会の充実 | |
| 9 外国との交流を目的とする市民団体の育成 | |
| 10 見本市の開催、経済視察団の派遣などの経済交流 | |
| 11 市民レベルの国際交流のための施設の充実 | |
| 12 その他 () | |

障害者の社会参加活動に関する認知度についてお聞きします。

問20 あなたは障害者のスポーツ大会（障害者スポーツ大会、野球大会等）についてご存知ですか。
(1つに○)

- | |
|------------------------------------------|
| 1 大会内容を知っていて、指導や介助などに関わっている、または関わったことがある |
| 2 障害者のスポーツ大会の存在は知っているが、内容は知らない |
| 3 障害者のスポーツ大会については、まったく知らない |

問21 市内に、障害者のための授産施設*「みどり作業所」があることをご存知ですか。(1つに○)

- | |
|----------------------------------------|
| 1 所在地や自主製品を販売していることなど、「みどり作業所」をよく知っている |
| 2 「みどり作業所」があることや所在地は知っているが、活動内容は知らない |
| 3 知らない |

* 授産施設：心身上の理由や世帯の事情により就業の困難な者に、就労や技能修得のための機会を提供し、自立を助長することを目的とする施設。

問 22 「みどり作業所」を市民に広く知ってもらうためには、どのような活動や施策が効果的だと思いますか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1 広報紙やポスターなどによる広報活動の充実 | 2 「みどり作業所」主催イベントへの参加呼びかけ |
| 3 「みどり作業所」の地域行事への参加の促進 | 4 交流行事機会の充実 |
| 5 自主製品の販売場所の拡大 | 6 その他 () |

障害者の災害支援についてお聞きします。

問 23 あなたがお住まいのご近所や地域に、重度の障害を持つ方や寝たきりの方がいる世帯があるかどうかご存知ですか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|--------|
| 1 そのような世帯があることを知っている | 3 知らない |
| 2 そのような世帯がないことを知っている | |

問 24 問 23 で「1 そのような世帯があることを知っている」と答えられた方にお聞きします。

→24-1 あなたは日頃、重度の障害者や寝たきりの家族がいる世帯と、どの程度の付き合いをしていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 ほとんど顔も知らない | 2 顔は知っているが声をかけたことがない |
| 3 様子を見に行ったり、声をかけたりする | 4 訪問したり、話し相手になる |
| 5 時々買い物や食事、掃除、洗濯などを手伝う | 6 その他 () |

→24-2 あなたは、重度の障害者や寝たきりの家族がいる世帯から、災害時や事故など、緊急事態が発生した場合の対応を頼まれていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 頼まれている | 2 頼まれていない |
|----------|-----------|

すべての方にお聞きします。

問 25 災害時に備えて、重度障害を持つ方や寝たきりの方に対する支援策として、行政や地域が特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(3つまで○)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 地域・近所での日ごろからの協力体制づくり | 2 緊急通報システムの普及 |
| 3 災害時の情報伝達方法の確立 | 4 災害時の生活支援体制の確立 |
| 5 避難誘導體制の確立 | 6 訓練の実施など住民の意識啓発 |
| 7 ボランティアの受け入れ体制の整備 | 8 障害のある人に配慮した支援物資の確保 |
| 9 災害時要援護者支援台帳の作成・整備 | 10 その他 () |

問 26 災害時に、重度障害を持つ方や寝たきりの方に迅速に対応するため、防災訓練で必要と考えられることは何ですか。(いくつでも○)

- | |
|------------------------------------------------|
| 1 情報伝達訓練【視覚障害や聴覚障害など、障害の種別に関わらず、正確な災害情報を伝える訓練】 |
| 2 救出救助訓練【重度障害者や寝たきりの方などを対象として行う救出救助の訓練】 |
| 3 応急救護訓練【重度障害者や寝たきりの方などを対象として行う応急救護の訓練】 |
| 4 避難生活における必要事項の確認及び訓練【障害者の避難所での生活を想定して行う訓練】 |
| 5 安否確認訓練【重度障害者や寝たきりの方などの安否を訪問等で確認する訓練】 |
| 6 その他 () |

墓地についてお聞きします。【問27～問36については、世帯主の方がお答えください。】

問27 世帯主の方の性別と年齢、及びいつから裾野市にお住まいかをお教えてください。

世帯主の性別	1 男性	2 女性	
世帯主の年齢	1 30代以下	2 40代	3 50代
	4 60代	5 70代以上	
裾野市への移転時期	1 先祖代々	2 祖父母・父母の代から	
	3 自分の代から	4 その他 ()	

問28 あなたは将来ご自身が利用できるお墓（墓地、納骨堂）を、すでにお持ちですか。（1つに○）

1 持っている	→問29へ	2 持っていない	→問31へ
---------	-------	----------	-------

問29 問28で「1 持っている」と答えられた方にお聞きします。

お墓の移転や新規購入をお考えですか。（1つに○）

1 墓の移転を考えている	2 現在の墓の他に新規に墓の購入を考えている
3 墓の移転や新規購入は考えていない	4 わからない

問30 問29で「1 墓の移転を考えている」「2 現在の墓の他に新規に墓の購入を考えている」と答えられた方にお聞きします。

→30-1 今後購入をお考えのお墓は以下のどのような運営形態が望ましいとお考えですか。（いくつでも○）

1 寺院等宗教法人が経営する墓地	2 公営の墓地
3 その他民間等が経営する墓地	4 わからない

→30-2 今後購入をお考えのお墓の場所はどこが最も望ましいとお考えですか。（1つに○）

1 裾野市内	2 裾野市の近隣市町（具体的な地域名：)
3 その他地域（具体的な地域名：)	4 わからない

問31 問28で「2 持っていない」と答えられた方にお聞きします。

お墓の新規購入をお考えですか。（1つに○）

1 墓の購入を考えている	2 墓の購入は考えていない	3 わからない
--------------	---------------	---------

問32 問31で「1 墓の購入を考えている」と答えられた方にお聞きします。

→32-1 今後購入をお考えのお墓は以下のどのような運営形態が望ましいとお考えですか。（いくつでも○）

1 寺院等宗教法人が経営する墓地	2 公営の墓地
3 その他民間等が経営する墓地	4 わからない

→32-2 今後購入をお考えのお墓の場所はどこが最も望ましいとお考えですか。（1つに○）

1 裾野市内	2 裾野市の近隣市町（具体的な地域名：)
3 その他地域（具体的な地域名：)	4 わからない

